

## 学術情報リポジトリの苦労と喜び ー コンテンツ登録と著作権の実務 ー



京都大学附属図書館  
情報管理課電子情報掛

### 著作権

- 公表権
- 複製権
- 頒布権
- 氏名表示権
- 上演権及び演奏権
- 譲渡権
- 貸与権
- 同一性保持権
- 上映権
- 翻訳権、翻案権等
- 公衆送信権等
- 二次的著作物の利用に関する原著者の権利
- 口述権
- 展示権

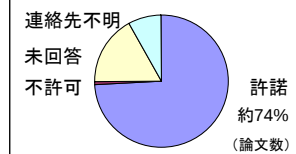
### 著作権許諾取得作業: 紀要の場合

- 調査対象リストの作成 紀要の目次データを利用
- ↓
- 著者名でソートし、著作リストを作成 日本語表記と英文表記の名寄せ
- ↓
- 著作者の連絡先調査 著作権台帳、その他
- ↓
- 許諾依頼状送付 学内便、郵送
- ↓
- 回答の整理 リポジトリへの登録作業

### 結果) 人文社会系の紀要 (1990-2006)

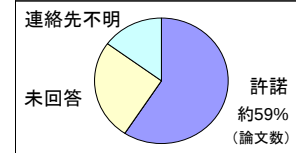
人文社会系1) 対象: 156名 252論文

|       | 人数 | 論文数 |
|-------|----|-----|
| 許諾    | 91 | 186 |
| 不許可   | 2  | 2   |
| 未回答   | 47 | 44  |
| 連絡先不明 | 16 | 20  |



人文社会系2) 対象: 297名 631論文

|       | 人数  | 論文数 |
|-------|-----|-----|
| 許諾    | 157 | 373 |
| 不許可   | 0   | 0   |
| 未回答   | 83  | 163 |
| 連絡先不明 | 57  | 95  |



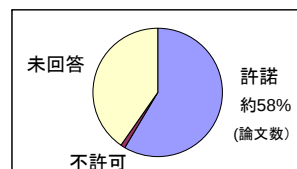
## 著作権許諾取得作業: 学術誌掲載論文

➤IEEE, AIP, APS など、著者の許諾があれば出版社版のPDFを掲載してよいもの

➤作業手順は紀要とほぼ同じ 許諾依頼は電子メールで実施

工学系)対象: 115名 566論文

|     | 人数 | 論文数 |
|-----|----|-----|
| 許諾  | 74 | 332 |
| 不許可 | 1  | 6   |
| 未回答 | 40 | 228 |



## 著作権許諾取得作業: 図書の場合

著者 → 許諾

出版社 → (絶版だし)テキストは許可。しかし、写真は別に許可が必要

写真1 → 著者個人の写真 → 許諾

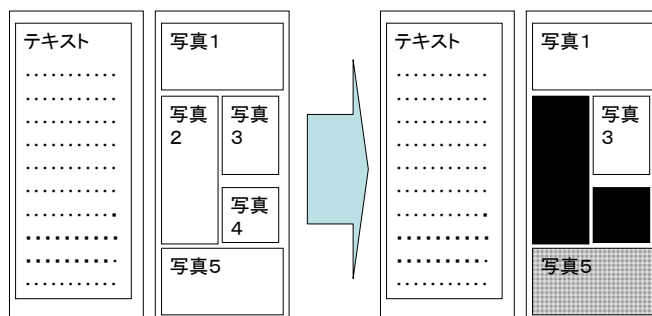
写真2 → 連絡先不明 → 不可

写真3 → 連絡先判明 → 許諾依頼 → 許諾

写真4 → 連絡先判明 → 許諾依頼 → 不可

写真5 → 連絡先判明 → 許諾依頼 → (有料) → ?

## 著作権許諾取得作業: 図書の場合



## より豊かな学術情報の流通のために

過去に遡った著作物の電子化作業 および 著作権許諾取得作業

→ 手間と経費が大変(特に著作権の許諾)

→ 出版すると同時に電子化 → コストの削減

→ 投稿時に著作権を許諾(制度化) → コストの削減

コストの削減 => より多くの、豊かな学術情報の流通が可能に

そのために...

紀要論文等の著作権 → 論文投稿時に編集委員会帰属に、そして、リポジトリへ

博士学位論文 → 提出時に電子データとともにリポジトリへ

## Creative Commons

All rights reserved と No rights reserved の中間

→ Some rights reserved

著作物が無料で利用できる範囲を設定

- 表示: 作品の利用に關しての著作者の表示を求めるか
- 非営利: 非営利目的に限ってその作品の利用を認めるか
- 改変禁止: その作品をそのままの形でのみ利用を認めるか
- 継承: その作品につけられたライセンスを継承することを求めるか

<http://www.creativecommons.jp/>



## 紀要の電子ジャーナル化

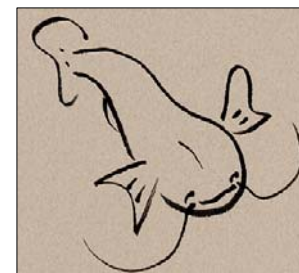


# 博士学位論文の電子化

博士学位論文提出時に電子ファイルと許諾書を提出(希望者)  
工学研究科で制度化(2007.4～)

以前に提出された博士学位論文の電子化許諾依頼  
今年度実施予定!

## 様々なデジタル資料の保管庫として



<http://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

お問合せは dlkyoto\_at\_kulib.kyoto-u.ac.jp まで